

宮崎隆睦が試奏! ジョディ・ジャズのマウスピース

写真=吉美歩※○以外、山下陽子(SLANG)※★のみ

設立当初から常にクオリティの高いハンドメイド・マウスピースを世に送り出している、マウスピース・ブランドのジョディ・ジャズ。そんなジョディ・ジャズの主要3モデルを、サックス奏者の宮崎隆睦さんに試奏してもらいました。試奏したのは各モデルのアルト用とテナー用の計6本。注目のジョディ・ジャズ・マウスピースの実力やいかに!?

ジョディジャズとは?

2000年に設立されたアメリカの新興マウスピース・ブランド。ジョディ・ジャズの創設者でありマウスピースのデザインも手がけるJody Espina氏はサックス、クラリネット、フルート奏者として活躍

している人物でもあり、プレイヤーとして幅広いスタイルで使用できるマウスピースを長年探し続けた結果、自らマウスピースをプロデュースするに至る。ジョディ・ジャズのマウスピースはトム・スコット、アンディ・スニッツァーなど世界の一流プレイヤーが使用している。



試奏ミュージシャン

宮崎隆睦 (みやざき・たかひろ) ●1969年生まれ。神戸市出身。13歳からサックスを手にし、16才には地元のジャズクラブなど活動を開始。大学卒業後、米バークリー音楽院に留学。帰国後は、日本を代表するフュージョン・バンド、T-SQUAREに加入。2000年にT-SQUAREに脱退した後はソロとして活動。ソロ・アルバム「Nostalgia」などが好評を博す。その他 レッスンやクリニックも行っている。



Alto

Tenor

試奏で使用した宮崎氏の楽器
アルト: ヤナギサワ特注品 純14金モデル
テナー: ヤナギサワ T-9937PGP without F# key カスタム

HR*のみリガチャーが付属しないため、アルトはヤナギサワ(宮崎氏私物)、テナーはヤマハのリガチャーを使用。リードはアルト、テナーともにウッドストーン(3 1/2)。

HR*

アルト¥22,050(税込) テナー¥24,150(税込) マウスピースボーチ付

古き良き時代のジャズを感じさせる上質のラバー・サウンド

滑らかな丸型のチャンバーが抵抗感を軽減し、ビバップや4ビートなどのストレート・アヘッドなジャズ・スタイルにぴったりの暖いサウンドを実現。セクションに溶けこむ音色でビッグ・バンド・ジャズにも最適なモデル。



Alto 7M

Tenor 7*



なだらかなバッフル形状

宮崎さんのコメント

オールドな雰囲気がコンポにも合いそうですね

テナーの7*は僕も使っています。反応が良いのに、音色は柔らかいというこの質感が好きなんですよ。音の立ち上がりや音のつなぎもすごくいいですね。音色の深さと艶やかさのバランスが絶妙。柔らかい雰囲気があるので、ビッグバンドのセクション全員でHR*を使ったりしてもいいんじゃないかな。大所帯でもソロの音がもぐらないだろうし、響きがちゃんと楽しめると思います。音色はオールドな雰囲気が強いので、コンポにも合うイメージですね。音程もとりやすいし、初心者でも全然問題ない。一般的なサックスを買った時に付いてくるマウスピースからこれに変えたら劇的な違いにびっくりすると思いますよ。ハード・ラバーの素材はかなり質の良いものを使っていますね。

“もっと詳細を知りたい” “どこで売ってるの?”など、ジョディ・ジャズのマウスピースに関するお問い合わせは、
株式会社マックコーポレーション TEL:052-505-4680まで

DV

アルト¥63,000(税込) テナー¥69,300(税込) リガチャー、キャップ、マウスピースボーチ付

リード接地面の大きな切れ込みによる、パワーと操作性の両立が魅力

リード接地面に大きな切れ込みを入れることでリードの振動効率を高め、非常に軽い吹奏感を実現したマウスピース。エレクトリック楽器にも負けないパワフルなサウンドで、フュージョン/ロック系のプレイヤーも満足。

02



Alto 7

Tenor 7*



宮崎さんのコメント



リガチャーはロブナーが付属



リードの振動効率を高める
リード接地面の切れ込み

パワーがあるので電気楽器と共に演る時にも◎

音量がすごいです。音がドーンと太くてパワーがありますね。ただ、耳に痛いような派手さではないから、ラバーを使っている人も気に入る音色だと思います。フュージョン系の音楽にはピッタリなサウンドですね。ビッグバンドの4番の人とかが使ったりするのもいいでしょう。HR*で音量を出そうとすると柔らかさが崩れちゃうので、電気楽器と共に演る時なんかはこのDVが適していると思います。いわゆるハイパッフル系なので抵抗感が強いと思いや、リードを接地する部分がカットされているので、軽く吹いても良く鳴ります。もっとギラギラしたサウンドを出した人はリガチャーを金属製に変えるのもいいですね。音の立ち上がりがもっと良くなるし高音域がさらに際立つと思います。

DVNY

アルト¥63,000(税込) テナー¥69,300(税込) リガチャー、キャップ、マウスピースボーチ付

50~60年代のジャズを彷彿させるオーセンティックなサウンド

50~60年代のオールドのマウスピースのような、ダークな響きが魅力のモデル。特に中低域はクラシックなジャズに最適。DVと同様のリード接地面の切れ込みに加え、なだらかなバッフル形状が抜群の吹奏感を生み出している。

03



Alto 7

Tenor 7*



宮崎さんのコメント



リガチャーはロブナーが付属



DVと同様、リード接地面に
切れ込みがある

音量も出せるけどマイルドなサウンド

吹奏感はかなり軽いですね。それこそラバーから持ち替えてもすぐ使いこなせそうな雰囲気があります。DVに比べてバッフルが低い分、息の流れもスムーズだし反応が良い。DVよりもさらに楽に吹ける印象ですね。その分、高音域の成分が少し抑えられていて、音量は出るけどサウンドはマイルドという印象。オールドのオットーリングなんかがイメージに近い気がします。メタルのマウスピースの中ではかなり吹きやすいタイプですね。しかも、あまり苦労せずに柔らかい雰囲気が出せるので、ストレート・アヘッドなジャズに合うと思います。セクションの中で低音域の人が使うのもいいかもしれないですね。特に高音域にいった時のダークな響きが際立っていますね。

総評

アルトもテナーも良い素材を使っていて、本当に作りが丁寧です。意外とただ鳴るだけのマウスピースって飽きちゃったりもするんですけど、ジョディ・ジャズはそれもなく、長く使えるマウスピースだと思います。メタルのモデルの切れ込みなどを見てもわかるように、「鳴る」ということに関してはかなり追求していますよね。一見、奇をてらったようなデザインで、ちゃんと使えるものを作っているのはすごいと思います。

ジョディ・ジャズの他ラインナップ



DV (バリトン用)
¥84,000(税込)
リガチャー、キャップ、
マウスピース・ボーチ付



DVNY (バリトン用)
¥84,000(税込)
リガチャー、キャップ、
マウスピース・ボーチ付



HR* (ソプラノ用)
¥22,050(税込)
マウスピース・ボーチ付